

## 会議要録

会議名	第2回 児童の朝の居場所づくり事業(モーニングスクール)及び港区立学校図書館運営業務委託事業候補者選考委員会
開催日時	令和8年2月5日(木曜日) 午前9時00分から午前10時00分まで
開催場所	教育委員会室及び Microsoft Team によるハイブリット会議
委員	(出席者)5名 舞田委員長、茂木副委員長、岡田委員、谷田川委員、大久保委員 ※岡田委員はオンラインでの出席 (欠席者)なし
事務局	教職員人事係 鈴木、有川 統括指導主事 富樫 指導主事 加藤
傍聴者	なし
会議次第	1 開会 2 第一次選考結果について 3 第二次選考について 4 閉会
配付資料	[配付資料] 資料1 児童の朝の居場所づくり事業(モーニングスクール)及び港区立学校図書館運営業務委託事業候補者選考一次審査集計結果 資料1-2 見積額の評価基準 資料2 第3回選考委員会進行スケジュール(案) 資料3 児童の朝の居場所づくり事業(モーニングスクール)及び港区立学校図書館運営業務委託事業候補者選考第二次審査の実施に関する留意事項(案) 資料4 第二次審査採点基準表 資料5 第1回港児童の朝の居場所づくり事業(モーニングスクール)及び港区立学校図書館運営業務委託事業候補者選考委員会会議要録 参考資料1 募集要項 参考資料2 事業候補者選考基準 参考資料3 仕様書(案) 参考資料3-2仕様書別表

## 会議の結果及び主要な発言

事務局	<p>1 開会</p> <p>2 第一次選考結果について (資料1、資料1-2の説明)</p>
A 委員	<p>【一次審査の講評】</p> <p>A事業者は、配置の体制について、学校司書が週3日、支援員が週3日という体制に少し不安だと感じました。全体として、研修体制や安全確保の取り組み、障害のある児童への配慮等一定レベル以上だと思います。</p> <p>B事業者は、モーニングスクールへの取組姿勢について評価できます。学校司書を週5日配置ということで、学校図書館の運営についても期待できます。</p> <p>安全確保、保護者との対応などを具体的に提案されており、安心感がありました。こちらについても、研修体制、緊急時の対応、個人情報への展開についても一定レベル以上の提案があり、全体を通じて事業者の本事業への意欲があると感じました。</p>
B 委員	<p>A事業者、B事業者ともに、学校図書館の運営に関するノウハウは十分あると感じました。A事業者は、インクルーシブに関する対応について、明確に示されており評価できます。</p> <p>B事業者は、職員の資質能力向上というところで、人材確保や安定した事業運営というところで評価できます。全体像が分かりやすく記載されていました。</p>
C 委員	<p>A事業者、B事業者ともに、基本的な部分は問題無いと感じました。</p> <p>A事業者は、子どもの居場所や図書館を通じてどのように過ごすかという部分が評価できます。事故や災害についてもケース別に記載されていました。</p> <p>B事業者は、経験豊富だと感じました。港区の教育方針も理解しており、港区の図書館との連携という部分も安心できると感じました。</p> <p>結果的に点数の差があまりありませんでしたが、A事業者の良いところはB事業者が弱く、B事業者の良いところはA事業者が弱いという印象でした。</p>
D 委員	<p>どちらの事業者も信頼できる事業者だなと感じました。A事業者、B事業者ともに、基本的な運営の部分はしっかりしていますが、B事業者の方が、さらにプラスアルファで補足的な説明をしている部分を評価しました。</p> <p>今回、港区の小学校、中学校全部で29校へ配置するとなると、それぞれの学校によって特色があるかと思いますが、それぞれの特色に応じて、柔軟な運営ができるか考えた時にB事業者の方が評価できると感じました。A事業者も基本的な部分はしっかりしていますが、柔軟性という部分でB事業者の方が良い意味でこなれていると感じました。</p> <p>また、B事業者に比べてA事業者の方が安全管理という点では少し物足りないなと感じました。関係機関との連携が少し薄いなど。それから、各学校の教諭との連携体制というところで、A事業者は形式的な連携にとどまっており、柔軟性が見られないところが気になりました。B事業者は安全の取り組みがしっかりされており、連携もされています。障害のある児童への配慮というところでは、B事業者は、スクールボランティアを積極的に取り入れているところが興味深いと感じました。次回のプレゼンテーションの時に詳しく聞いてみたいです。</p>

E 委員	<p>B事業者の方が、具体性、柔軟性に富んでいる内容でした。</p> <p>満点から気になるところを減点して評価した結果、どちらの事業者も特段減点するところはありませんでした。</p> <p>業務従事者の配置計画の表記が事業者によって違っており、どのように評価するか迷いました。A事業者は1校あたりの配置数、B事業者は事業全体での配置数であるのかなと思います。</p> <p>モーニングスクールの配置について、B事業者は上記の内 80 人程度となっておりますが、上記が 70～90 人と幅があり、人員配置計画としてどのように解釈して良いのかと疑問に思いました。</p> <p>事業者の規模が違い、B事業者は大規模に展開しており、ある程度システム化されているため、柔軟性を求めるのは厳しいのではないかという印象を持ちました。</p> <p>事業の安定性という点では、大規模で展開している優位性はあるかと思えます。</p>
C 委員 委員長 B 委員	<p><b>【意見交換】</b></p> <p>確認ですが、今日この場でどちらの事業者を選ばないといけないということではないですね。</p> <p>そうです。</p> <p>各委員の意見を聞いて、安全面の体制が重要であると再認識しました。また、子ども達が本好きになれるような教育的な要素を次回のプレゼンテーションで聞いてみたいと思います。</p>
	<p>(意見交換を踏まえて各委員が採点を見直し、事務局が再集計) 各委員修正が無いため、再集計無し</p>
委員長	<p><b>【一次審査通過事業者の決定】</b></p> <p>一次審査の評価点数については、この点数で決定してよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同 異議なし)</p>
委員長	<p>A事業者とB事業者について第一次審査通過でよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同 異議なし)</p> <p>→ 一次審査通過者はA事業者、B事業者に決定</p>
委員長	<p><b>3 第二次選考について</b> (事務局から第二次選考について説明)</p> <p>ただいまの説明について、ご意見、ご質問はございますか。</p> <p>(委員一同 異議なし)</p> <p><b>4 閉会</b></p>